



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



2021年6月8日朝刊

記事を読んで、問いに答えなさい。

①「高齢化率」、「後期高齢化率」とは何か。それぞれ、記事中から探して書きなさい。

▽高齢化率

[ ]

▽後期高齢化率

[ ]

②静岡県内で高齢化率が最も高い市町はどこか。また、最も低い市町はどこか。

▽高い市町( )

▽低い市町( )

③あなたの住む市町の高齢化率(%)と静岡県内で何番目か書きなさい。

高齢化率( )% 県内で( )番目

④高齢者人口の割合が高まることへの対策として考えられることは何か。記事を参考に書きなさい。

[ ]

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校～高校/社会、総合)

# 高齢化率29.9%最高更新

## 西伊豆県内初50%超

4月時点

県が7日までに公表した4月1日時点の県内の高齢者人口(65歳以上)は109万8277人で、前年から8650人増え過去最多を更新した。総人口に占める高齢者の割合を示す高齢化率は、前年から0.4ポイント上昇し29.9%。75歳以上の割合を示す後期高齢化率は0.2ポイント上昇の15.4%で、いずれも過去最高だった。高齢化率が最も高い西伊豆町は50.9%で、県内で初めて50%を超えた。

西伊豆町以外の市町別高齢化率は川根本町49.5%、松崎町48.6%、熱海市48.3%、南伊豆町47.3%など。高齢化率が最も低かったのは長泉町の22.3%だった。

後期高齢化率も増加傾向が続いている。100歳以上の県内全体の人口は2610人で、2011年に比べ10年間で約2倍に増えた。県長寿政策課によると、賀茂地域では高齢者人口が減ったが、総人口がさらに減り、高齢化率が上昇した。同課は「少子化や若者の流出が高齢化率上昇の要因になった」と説

明する。団塊ジュニア世代が65歳を超え、高齢者人口がピークを迎えるとされる40年に向けて、同課は「地域で高齢者を支える力の構築や、市町と連携した少子化対策に力を入れる」としている。数値はいずれも4月1日時点の各市町の住民基本台帳に基づき算出した。(政治部・杉崎素子)

市町別	高齢化率(%)	後期高齢化率(%)
西川	50.9	28.5
伊豆	49.5	30.5
根	48.6	27.0
海	48.3	27.8
伊豆	47.3	24.7
東	46.3	24.7
津	42.9	23.2
田	42.2	22.7
豆	42.0	23.0
豆	41.4	21.8
森	34.7	18.0
国	33.5	17.1
南	32.0	16.1
津	31.7	16.6
原	31.6	15.8
田	31.4	16.4
崎	30.8	14.7
山	30.7	15.8
岡	30.5	16.1
枝	30.1	15.1
津	29.7	15.1
島	29.6	15.3
宮	29.6	14.5
田	28.6	14.0
西	28.1	13.8
土	28.0	14.2
松	28.0	14.5
川	27.8	13.3
川	27.4	13.1
野	27.3	13.1
水	26.1	13.9
田	25.6	12.2
場	25.4	12.8
井	24.5	11.4
泉	22.3	11.8
計	29.9	15.4

市町別高齢化率と後期高齢化率 (4月1日時点)



Newspaper in Education

# 静岡新聞で学ぼう



2021年6月8日朝刊

## 解答例

記事を読んで、問いに答えなさい。

①「高齢化率」、「後期高齢化率」とは何か。それぞれ、記事中から探して書きなさい。

▽高齢化率

総人口に占める高齢者(65歳以上)の割合

▽後期高齢化率

総人口に占める後期高齢者(75歳以上)の割合

②静岡県内で高齢化率が最も高い市町はどこか。また、最も低い市町はどこか。

▽高い市町(西伊豆町)

▽低い市町(長泉町)

③あなたの住む市町の高齢化率(%)と静岡県内で何番目か書きなさい。

(浜松市の例)

高齢化率(28.0)% 県内で(27)番目

④高齢者人口の割合が高まることへの対策として考えられることは何か。記事を参考に書きなさい。

(例)地域で高齢者を支える地域包括ケアシステムの構築  
若者の流出を止め、都市圏から移住する人を増やす政策  
(若者の割合を増やすための)市町と連携した少子化対策 など

市町別高齢化率と後期高齢化率 (4月1日時点)	高齢化率(%)	後期高齢化率(%)
西川	50.9	28.5
伊豆	49.5	30.5
松崎	48.6	27.0
熱海	48.3	27.8
南伊豆	47.3	24.7
東伊豆	46.3	24.7
津田	42.9	23.2
河下	42.2	22.7
伊豆	42.0	23.0
森	41.4	21.8
沼津	34.7	18.0
牧之原	33.5	17.1
島田	32.0	16.1
津原	31.7	16.6
田原	31.6	15.8
岡崎	31.4	16.4
山崎	30.8	14.7
岡部	30.7	15.8
津島	30.5	16.1
島田	30.1	15.1
宮田	29.7	15.1
西土	29.6	15.3
富士	29.6	14.5
湖西	28.6	14.0
田原	28.1	13.8
富士	28.0	14.2
浜松	28.0	14.5
掛川	27.8	13.3
川野	27.4	13.1
野水	27.3	13.1
水田	26.1	13.9
場井	25.6	12.2
井	25.4	12.8
泉	24.5	11.4
袋井	22.3	11.8
長泉	22.3	11.8
県計	29.9	15.4

県が7日までに公表した4月1日時点の県内の高齢者人口(65歳以上)は109万8277人で、前年から8650人増え過去最多を更新した。総人口に占める高齢者の割合を示す高齢化率は、前年から0.4ポイント上昇し29.9%。75歳以上の割合を示す後期高齢化率は0.2ポイント上昇の15.4%で、いずれも過去最高だった。高齢化率が最も高い西伊豆町は50.9%で、県内で初めて50%を超えた。

# 高齢化率29.9%最高更新

## 西伊豆県内初50%超

4月時点

西伊豆町以外の市町別高齢化率は川根本町49.5%、松崎町48.6%、熱海市48.3%、南伊豆町47.3%など。高齢化率が最も低かったのは長泉町の22.3%だった。人口がさらに減り、高齢化率が上昇した。同課は「少子化や若者の流出が高齢化率上昇の要因になった」と説明する。同課は「団塊ジュニア世代が65歳を超え、高齢者人口がピークを迎える」とされる40年に向けて、同課は「地域で高齢者を支える地域包括ケアシステムの構築や、市町と連携した少子化対策に力を入れる」としている。数値はいずれも4月1日時点の各市町の住民基本台帳に基づき算出した。(政治部・杉崎素子)

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(中学校~高校/社会、総合)